

小柴昌俊さん死去

94歳 ノーベル物理学賞

素粒子ニュートリノの観測に成功し、二〇〇二年にノーベル物理学賞を受賞した小柴昌俊・東京大特別栄誉教授が死去したことが分かった。九十四歳だった。愛知県出身。

一九五一年、東大理学部卒。米
国留学を経て五八年に東大助教
授、七〇年に同教授。八七年に定
年退官した後、東海大教授などを
経て〇五年に東大特別栄誉教授。

岐阜県飛驒市・神岡鉱山地下
に、三千トンの水を蓄えた観測装置
「カミオカンデ」の建設を提唱
し、八三年に完成させた。

八七年一月、カミオカンデで観
測を開始。翌二月、地球から十七
万光年離れた大マゼラン星雲で起
きた超新星爆発で生じたニュート
リノの観測に成功した。

